



2013全中国地区ウエイト制空手道選手権大会

山口県宇部武道館 3月31日



開会式は緊張



出場者全員が入賞を果たした。



大会結果

佐藤牙琥 (倉敷大内) / 幼房型: 第4位、組手: 第4位。
北山善 (倉敷大内) / 1年型: 優勝、組手: 第4位。
佐藤紫陽 (丸亀) / 型: 準優勝、組手: 第3位。
大友 涼 (矢掛) / 3・4年女子組手: 第3位。
大友 蓮 (矢掛) / 5・6年女子軽量級組手: 第3位。
藪井力斗 (美の浜) / 4年型: 優勝、組手: 優勝。
坪井綾輔 (倉敷大内) / 4年型: 準優勝、組手: 第3位。
佐藤輝陽 (丸亀) / 6年型: 優勝、軽量級組手: 優勝。
佐藤璃陽 (丸亀) / 6年型: 準優勝、軽量級組手: 準優勝。
坪井一輝 (倉敷大内) / 6年軽量級組手: 第3位。
大友勝将 (矢掛) / 6年型: 準優勝。
池本七星 (倉敷大内) / 高校女子組手: 準優勝。
池田亮太 (矢掛) / 一般組手: 準優勝。

3月31日、山口県宇部武道館で「全中国地区ウエイト制大会」が開催され、支部内から13名が出場しました。

出場者全員が見事入賞し、賞状を手にすることが出来ました。日頃の苦しい稽古の成果を十分に発揮でき、賞状を受け取った時はとても嬉しそうでした。

次は、5月19日に行われる岡山県大会です。出場する選手は、残り1カ月余り、怪我をしないように苦しい稽古を乗り切ってください。

第30回全日本ウエイト制空手道選手権大会 6月1・2日 大阪府立体育館

全日本ウエイト制大会に池田亮太選手 (矢掛道場) が出場します。大阪で開催される大会なので香川・岡山からも近く応援に行きましょう。仲間の応援で池田選手も実力以上のものを発揮すると思います。

なお、入場チケットの申し込みは、各道場責任者にお申し込みください。

2013 国際親善空手道選手権大会 (青少年・高校生・壮年の部)

4月26・27日 東京体育館

出場選手／北山善 (倉敷大内道場)、佐藤紫陽 (丸亀道場)、山本空 (上福岡道場)、佐藤輝陽 (丸亀道場)
佐藤璃陽 (丸亀道場)、藤井颯志 (詫間道場)、山本岬 (上福岡道場)、堀志郎 (上福岡道場)

全世界ウエイト制空手道選手権大会

4月28日

2013 岡山県空手道選手権大会

平成25年5月19日

岡山県笠岡市民体育センター

岡山県笠岡市八番町1-9

電話0865-63-1031

岡山県、香川県以外からも参戦。10時開会式、10時20分から型試合、12時頃から組手試合が行われます。今回、出場していない生徒の皆さん、ぜひ、応援に来てください。選手の頑張りに感動します。保護者の方も観ていただき、少年部、女子部、壮年部、一般部とそれぞれのクラスで感動と勇気を与えられます。子供と一緒に観戦に来てください。お待ちしております。

4月	26/27 28	金土 日	国際親善青少年・女子・壮年空手道選手権大会 第5回全世界ウエイト制空手道選手権大会	東京体育館
5月	19	日	岡山県空手道選手権大会	岡山県笠岡市
6月	1/2	土日	第30回全日本ウエイト制空手道選手権大会	大阪府立体育館
	9	日	徳島県空手道選手権大会	徳島市
	16	日	昇級審査会 丸亀会場 10時30分～	丸亀道場
	16	日	昇段級審査会 笠岡会場 14時30分～	予定
	23	日	昇段級審査会 高松会場 13時～ 審判講習会	予定
7月	7	日	全中国空手道選手権大会	広島市
	14	日	全四国空手道選手権大会	愛媛県宇和島
8月	9/10	土日	夏合宿	香川県塩江
	24/25	土日	2013 極真祭・全日本青少年・壮年・女子大会	京都
9月	22	日	香川県空手道選手権大会	香川県丸亀市

極真会館を退会、休会される時は、必ず東京総本部。県支部事務局に電話をしてください。
連絡、手続きを行わない限り、会員として年会費、および月会費は、引き落とされます。
連絡なしに引き落とされた会費は返金できませんのでお気をつけください。

事務局の電話番号 0877-28-8880 FAX0877-28-9888

黒帯随筆を再開。矢掛道場の初段の片岡ひとみさんです。

「子供たちから学んだこと。」

初段 片岡 ひとみ

稽古に行き行って感じることは、子供達の頑張りにはいつも感心させられることです。暑いときも寒いときもあります。家にいて見たいテレビ番組があったり、ゲームをしたかったりすることもあると思います。それでも子供達は元気に道場に通ってきてくれます。

先日、道場生の保護者の方からこんなお話を聞きました。試合に出場すると決めて稽古をしていたのですが、できないから空手をやめると言い出したそうです。「自分から空手をしたいと始めたのだから、やめるなら自分で言いなさい」とお母さんは言われたそうです。その子は「自分では言えないからお母さんから言って」と返事をしたそうです。せっかく始めたのだからと家族の方がその子といろいろとお話をして、最終的には試合に出ると決めて、空手を続けることにしたそうです。

また、こんな子もいます。教えたことがなかなか自分で上手くできずに、涙を流します。できない所を何度も何度も繰り返し練習するのですが、思うようにできない悔しさからでしょうか、ポロリと涙を落としていました。家に帰ってからはお父さんやお母さんがアドバイスしてくれているのでしょ、次の稽古の時には上達しているのがわかります。

矢掛道場は週2回の稽古ですが、先にお話しした子供だけでなく、他の子供達もできる限り稽古に来ています。通常の稽古が終わっても、逆立ちをしたり、棒飛びをしたり、型をしたりと、時間ぎりぎりまで思い思いの稽古をしています。

指導員はもちろん、道場の先輩や家族の方のサポートがあるのはもちろんですが、最後は子供自身が「試合に出場する」という目標をたてて、それに向かって努力をしています。

岩田師範が、「初めは誰でもできないことがある。例えば腕立て伏せを1日目は10回、2日目は1回増やして11回、と1日1回ずつ増やしていけば、100回できるようになる。少しずつでも努力していけば、必ずできるようになる。できないからと言って途中でやめてしまうと、できないままで終わってしまう。」とお話されたことを思い出しました。子供達はちゃんと実践しているのです。忙しいから…、時間がないから…と理由をつけて自分は実行できていないな、と反省しつつ、子供達から教えられることがあるなと感じました。

現在の子供の周りにはいろいろと考えなければならぬことがたくさんあります。いじめであったり、がまんができなくてすぐにキレることがあったり、学校でのこと、友達とのこと、住んでいる身のまわりでのことなど、ニュースでとりあげられることもあります。子供はもちろん、親の立場からでも不安や心配はつきないものです。しかし、空手を一生懸命している子供たちを見ている限り、目標をもって、それに向かって頑張っている子は多少のことではへこたれることないと思います。もちろん空手に限ることではありませんが、つまずくことがあったり、壁にぶつかることもたくさんあると思いますが、立ち上がっていく、負けない強い心を持ってくれると信じています。

子供達の未知なる力を感じながら、共に努力を続けて、負けない心、強く優しい心を培っていかれたらと思います。押忍。

道場稽古のお休み

4月26日(金)・27日(土) 国際親善大会のため 28日(日) 全世界ウエイト制大会

29日(月) 祝日のため

5月2日(木)～6日(月) ゴールデンウィーク

注：道場によっては異なることがありますので指導員までお確かめください。